



白河地区連合ニュース

発行所／県南地域連合会 発行人／根本 茂 福島県白河市新白河1丁目53 TEL0248-22-1500 fax0248-23-1144



「連合アクション県南地域統一街頭行動」
5月23日（土）9：00～
ローソン白河駅前大手町店駐車場



連合福島は、現下の社会情勢と悪化する労働環境を踏まえ、働き方改革の推進、福島県最低賃金引き上げの必要性周知と世論喚起に取り組む。とりわけ6月は男女平等参画推進月間であることから、格差是正についてアピールするとともに、労働相談ダイヤル及び組合づくり応援ダイヤルの実施を周知するための「連合アクション県内6地域統一街頭行動」県南地域連合は、5/23（土）9：00～「ローソン白河駅前大手町店・駐車場」で街頭アピール・のぼり旗等の啓発・喚起・最低賃金の引上げを求める署名活動を実施しました。参加者については、藤田議長をはじめ、白河地区連合8名・東白川地区連合役員5名、三村県会議員に参加協力していただきました。



最低賃金引上げの署名活動



藤田議長の街頭アピール



白河地区労働福祉協議会 第55回通常総会の開催

— 白河地区労働福祉協議会 第55回通常総会 スローガン —
すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の社会福祉をつくろう！



白河地区労働福祉協議会 藤田会長のご挨拶



白河地区労働福祉協議会 藤田会長のご挨拶

白河地区労働福祉協議会第55回通常総会は、6/26（金）サンフレッシュ白河にて、県労協より渡辺 孝男事務局長、白河市より鈴木市長（代理）深町 洋介産業部長をお招きし、役員12名・代議員24名・オブザーバー参加4名参加で開催しました。同協議会には白河地区連合から藤田議長（会長）以下5名を選出している。総会では、2025活動報告並びに会計監査報告、そして、2026年度活動方針及び予算、2026～2027年度新役員を確認し、最後にスローガン（案）を採択し総会は終了しました。本年も、生活と福祉の向上、相互扶助の精神により、社会的役割の強化、加盟団体との協力・連携を密に運動を展開します。

連合福島主催の「ジェンダー平等とアンコンシャス・バイアスを考える」研修会が7月3日（金）郡山市労働福祉会館にて開催され、県南地域からは4名が参加しました。「ジェンダー平等について考えてみよう」と題しての講演、グループディスカッションでは、役割分担のかたより、発言しづらさ、育児・介護への配慮不足など、組合活動に潜むアンコンシャス・バイアスについて意見交換が行われました。改善に向けた具体的なアイデア・活発な議論となり、「ジェンダー平等の推進には制度だけでなく、一人ひとりの意識改革が不可欠であることを再認識した」「無意識の偏見に気づくことが改善の第一歩」といった声が聞かれ、今後の活動への意欲が高まった様子が見られました。

連合福島2026年度青年女性中央連絡会議



研修風景



連合福島
第1回青年女性委員会中央連絡会議

県南地域連合青年女性委員会主催 【マネートラブル・資産形成研修会】・【バーベキュー交流会】

県南地域連合青年女性委員会は、5月16日（土）、東京第一ホテル新白河にて研修会「マネートラブル・資産形成」を開催しました。研修会には、東北労働金庫白河支店（講師）を含む19名が参加し若年層の金融リテラシー向上を目的に実施されました。講義では、身近で起こりやすいマネートラブルの事例紹介に加え、資産形成の基本的な考え方が分かりやすく解説されました。参加者は、投資の基礎知識や家計管理のポイントなど、将来に備えるための実践的な内容を学びました。今後も生活に役立つ研修を実施し取り組んでいきます。



県南地域連合青年女性委員会主催のバーベキュー交流会が、7月4日（土）泉崎カントリーヴィレッジにて開催されました。各加盟組織からお子様を含む29名が参加し、青年女性委員会の親睦と交流を深めることを目的に実施されました。当日は、参加者同士が協力して準備を進め、炭火を囲みながら和やかな雰囲気の中で交流が行われました。また県会議員の三村ひろたか氏も駆けつけ参加者との意見交換を行う場面もありました。仕事や活動の枠を超えたコミュニケーションが生まれ、世代や所属を超えたつながりが広がる有意義な時間となりました。参加者からは「普段話せない仲間と交流できた」「リフレッシュできた」などの声が寄せられ、笑顔あふれるイベントとなりました。今後も、仲間づくりと活動の活性化につながる取り組みを継続して実施していきます。

